

8. 特許翻訳上級コース カリキュラム

1. 担当講師陣

第25期 H24年 4月スタート(東京)

2. 東京/カリキュラム・日程(平成24年4月～24年9月)

東京:毎週水曜日、18:30～21:00pm、全19回・47.5時間

前半8回・英文和訳:4月4日～6月6日 後半11回・和文英訳:6月13日～9月12日

東京	時限	分類	担当教授	内 容	教材
月	日	(下記の一連の教材より担当教授の選択により使用しますので、授業内容の日付と右の教材とは必ずしも一致しない場合があります。)			
4	4	1	講義 奥山(有原)	オリエンテーション(堀部) 外国(国際)出願と特許翻訳(奥山先生)	左記教材
	11	2	講義 有原	米国翻訳:E-J(1)英文特許の記載様式	例題1-5
	18	3	演習 有原	米国翻訳:E-J(2)	例題1-5
	25	4	演習 有原	米国翻訳:E-J(3)	例題6- ~
5	2	1 週 休 み			
	9	5	演習 有原 ファラー	米国翻訳:E-J(4)	例題6- ~
	16	6	講義 奥山	米国裁判制度(東京) 翻訳:E-J(5)	例題1-5
	23	7	演習 有原	事例研究:E J(6)	例題6- ~
	30	1 週 休 み			
6	6	8	演習 有原	中間テスト:E J(7)/講評	(テスト問題)
	13	9	演習 奥山	オリエンテーション/米国用のクレーム作成と特許翻訳:J E(1)	例題7-11
	20	10	演習 奥山	米国用のクレーム作成と特許翻訳:J E(2)	例題7-11
	27	11	演習 Hughes	米国用のクレーム作成と特許翻訳:J E(3)	例題7-11
7	4	12	演習 Hughes	米国用のクレーム作成と特許翻訳:J E(4)	例題7-11
	11	1 週 休 み			
	18	13	演習 Hughes	米国用のクレームの作成と特許翻訳:J-E(5)	例題12-14(15-18)
	25	14	演習 Hughes	米国用のクレームの作成と特許翻訳:J-E(6)	例題12-14(15-18)
8	1	15	講義 ファラー	英文特許明細書作成のポイント	英語の授業 宿題無し
	8	16	演習 Hughes	クレームの作成と特許翻訳:J-E(7)	例題15-18(12-14)
	15	1 週 休 み			
	22	17	演習 Hughes	クレームの作成と特許翻訳:J-E(8)	例題15-18(12-14)
	29	18	演習 奥山	クレームの作成と特許翻訳:J-E(9)	例題15-18
9	5	1 週 休 み			
	12	19	演習 奥山	最終テスト:J-E(10)/講評	(テスト問題)

上記内容は一部変更になる事があります。

教材は入校オリエンテーション時とカリキュラムに沿って随時お送りします。

教材費は授業料に含まれております。